

学校運営協議会だより

ようがの学び舎
世田谷区立用賀中学校
学校運営協議会

いよいよ夏本番となり、日差しが眩しい季節となりました。
保護者の皆さまにおかれましては、ご健勝のことと存じます。
令和8年7月に開催された学校運営協議会の概要についてご報告いたします。

【1】学校運営協議会 出席者

酒井 信夫、貫井 洋、草間 宣品、長谷川 聡、榎野 孝宏
黒木 由貴子、新井 理衣、上野 京子
毛利 慎治、尾田 敏子、森 まり



【2】学校運営協議会 酒井委員長より挨拶

今回は、対面で生徒会から意見を聞く貴重な機会をいただきました。
生徒の皆さんも学校運営協議会がどのようなものかを知る機会もあまりないので、
相互理解を深められたらと思っております。
また、2学期は行事がいくつもあるので、本会議で伺えたらと思います。

【3】毛利校長より挨拶

例年6月になるとトラブルが多くなりますが、今年度は大きなトラブルなく終わられました。
なぜトラブルがなかったのか分析をして今後の参考にし、準備をして備えていきます。
体操着および体育館履きは、物価高騰により来年度の新入生から変更します。
世田谷区「子どもの権利条約」の徹底と、生徒の意見を聞くというモデルに基づき、
生徒会から直接話を聞くことを実施し、生徒会から生徒3名と担当教員1名が参加しました。

【4】協議事項

(1) 生徒会からの提案「地域と連携」

会長3年川久保陽太さん、副会長3年近藤結衣子さん、役員2年渡邊仁奈さんが参加しました。
地域と連携して、どのようなことが出来るかを検討し、アイデアを共有および相談をしました。
生徒会では「地域と連携」をテーマに活動しており、具体的な提案として以下の2点が挙げられました。

① 年間YCCフェスティバル（11月1日）へのボランティア参加

- ・企画ブースの設置を希望。（輪なげを実施予定）
- ・学び舎3校合同で作成したマスコットキャラクターグッズ（しおり等）を景品として配布したい意向。
既にキャラクターは決定している。

② 年間ボランティア活動の情報を提供してほしい

- ・年間を通したボランティア活動の予定を早期に共有を要望。
- ・直前の案内では受験を控える3年生などが参加しにくいと、年間の見通しが欲しいとの意見。

◆ ボランティア活動の仕組みづくり

中学生の負担への配慮や地域の歓迎ムードはあるものの、生徒には学業や部活動があるため、過度な負担にならないよう配慮が必要。年間計画を事前に示すことで生徒が参加可否を判断しやすくなるとの意見。

◆ 情報の一覧化と共有

地域のボランティア活動を関係者から聞き取り、一覧表にまとめる案が提示され、今年度は9月以降のボランティア情報を生徒会へ伝えることになった。

◆ 想定される活動

避難所運営訓練（年3回）・おやじの会の活動 ・用賀小学校のお祭り ・京西小学校のお祭り
・清掃局の活動 等

◆ 情報周知方法

既存の手段として Teams や QR コードでの申込が行われているが、情報が集約されておらず生徒に届いていない可能性が指摘された。生徒会から全校生徒への周知方法は今後の検討課題となった。

③ 生徒会の活動発信と能動的ボランティア

・活動のアピール

保護者から「生徒会の活動が見えにくい」という声があり、生徒会だよりの活用や、学校・地域側からも活動を紹介していく方針が確認された。

・能動的ボランティアの提案

大人の要望に応えるだけでなく、通学路の危険箇所など生徒目線での気づきを大人に伝える「能動的な活動」も期待されると意見が出た。

④ 生徒会予算の活用

生徒福祉委員会から未使用予算の提供提案があり、体育館開放用のボール購入や、校内の「困りごと」を募集して解決に役立てる案、フェスティバルの備品購入に活用する方向で検討することになった。



(2) 体操着の変更

① 高温期の服装

- ・6月から9月は夏服または体育着での登校を選択可能とする運用を継続。
- ・また、毎月第1金曜日の「服装を考える日」（私服登校可）も継続する。

② 体育着の仕様変更と価格

- ・物価高騰を受け、体育着の価格が上昇傾向。
- ・白でも透けにくく、軽量で速乾性のあるタイプが推奨された。

③ 調達方法

地域の取扱店縮小に伴い、ECサイトでのQRコード注文を案内。標準服は3社、体育着は2社で相見積もりを行い、コスト抑制を図る。

(3) 学校評価アンケート

① 項目と形式

項目が多すぎるとの指摘を受け、生徒・保護者向け項目を削減する方向で夏休みに精査。

原則ウェブ回答（QRコード）とし、未回答者へのリマインド機能を活用して回答率向上を目指す。

② スケジュールとプロセス

9月に内容を承認後、11月に実施し12月上旬に回収。学校が自己評価を行い、その内容を委員が検討する方式に変更する。

追加項目の提案：保護者向けに「不登校やいじめへの学校の対応」を問う項目の追加が提案され、学校の支援体制の周知に繋がるとして前向きに検討されることになった。

③ 設備や備品の買い替えと施設活用

壊れやすい運動会用テントと買い替えと、体育館の演台カバーを希望。

校内憩いの場（喫茶）構想：放課後の生徒の居場所として、校内喫茶「ゆずり葉（仮）」の開設構想が共有された。地域や大学、社協等と連携し、9月に進捗を報告する予定。

【5】草開委員より

令和8年5月16日（土）世田谷区立用賀中学校運動会が行われました。ようがの学び舎を支える団体として、PTA、「ゆずり葉」くらぶ、おやじの会、学校運営協議会の学校支援者の皆さんに、受付、誘導、水撒きなどをご尽力いただきました。ありがとうございました。

① 入り口の来場者への誘導



② 運動会での受付は、次のような目的が考えられます。



- 不審者の侵入防止と防犯対策
- マナーの周知や喚起
- 地域や学校関係者の確認
- 参加者の把握 様々な支援団体がそれぞれの特性を活かしながら情報共有しながら受付を行っています。

③ 熱中症対策や風で砂が舞わないようにするために、水まきを 頻繁に行っています。



④ 熱中症予防のために、両手に霧吹きを持って競技前の生徒にミストをかけています。



学校運営協議会は「地域のコミュニティづくりに貢献できる学校」を目指すため
保護者や地域住民が集い関わり合います。
形骸化した内容ではなく協議会メンバーで熟議を行っています。